平成31年度 FDC 事業報告

	会 議 名	日程	会議内容
評議員会		令和元年6月11日(火)	・平成30年度事業報告、計算書類及び財産目録の承認、評議員の選任、理事及び監事の選任
理事会		令和元年 5 月 20 日(月)	・平成30年度事業報告及び附属明細書の承認、計算書類及び附属明細書並びに財産目録の承認、定時評議員会の招集
		令和2年2月5日(水)	・令和2年度事業計画及び収支予算、平成31年度事業進捗状況報告
委員会	①事業評価・事業企画委員会	令和元年 11 月 11 日(月)	•平成30年度事業評価、平成31年度事業中間報告、令和2年度事業計画
	②事業運営委員会	令和元年 12 月 20 日(金)	•平成 31 年度事業中間報告、令和 2 年度事業計画

★公益事業

【PRODUCT(ものづくり・商品開発)】

No.	事 業 名	事 業 内 容	進捗状況及び実績
1	ジャパン・ヤーン・フェア&	・全国最大規模の糸の展示会を開催し、川上企業と川中企業との貴重な出	·会期:令和2年2月19日(水)~21日(金)
	総合展「THE 尾州」	会いの場を創出、糸からの差別化商品の新開発を推進した。	・会場:一宮市総合体育館 DIADORA アリーナ ほか ・出展:56 社 2 団体 <u>※新規</u>
		・環境に配慮した「エコ」「サスティナブル」「安心・安全」のものづくりをテーマ	・常設展示:ジャパン・テキスタイル・コンテスト及び翔工房の作品展示、 <u>翔工房 10 周年記念展示</u> 、布
		に、メイド・イン・ジャパンの優位性の確立と持続可能な社会への貢献産業を	の市、ファッション系学校紹介ブース展示、現場女子写真展、尾州マーク・ものづくりリレー・尾州イ
		アピールする。	ンパナ塾等展示
		・また、総合展「THE 尾州」を併催し、一般や学生に対し尾州産地の魅力を	・イベント:オープニングセレモニー、ジャパン・テキスタイル・コンテスト表彰式、尾州ジャズ・オーケス
		発信した。さらに、ファッション系の学校を集めた9校合同ファッションショー	トラ、 <u>ザ・ウールマーク・カンパニー特別セミナー</u> 、翔工房ファッションショー、 <u>8 校による合同ランウ</u>
		を開催した。	エイ及び企業ブース
2	福祉衣料に関わる開発支援	・尾張繊維技術センター、一宮特別支援学校、地元企業と連携し、子供たち	・開発製品:レディースフォーマルウエア(ブラウス&パンツ)
		の夢を叶える服づくり(福祉向け商品開発)を支援した。	・お披露目式:令和2年2月3日(月)
3	ファッション・テクノ工房	コンピュータによる柄シミュレーションソフトを活用した見本製作を支援した。	・見本製作枚数 363 枚(延べ利用社数 110 社) (3 月末現在)

【PERSON(人材育成)】

[PERSON(人材自成)]						
No.	事 業 名	事 業 内 容	進 捗 状 況 及 び 実 績			
1	「尾州インパナ塾」&	・大学、尾張繊維技術センター、FDC 匠ネット	•開催期間:	•受講修了	者:18名(正規受講者14名、部分受講者4名)	
	「ものづくりリレー事業」	ワーク等と連携を図り、繊維技術の習得・産地	令和元年5月~2年2月	・リレー参加	者:5名(大学3名、専門学校2名)	
		への定着、技術継承を目指す将来を担う人材	(修了式及び成果発表会)			
		の育成を図った。	令和2年2月6日(木)			
2	翔工房	・ファッション産業の次世代を担う学生に対し、	•開催期間:	•受講者:19	9校26名(大学7校9名、短期大学2校2名、	・講師: 匠ネットワーク(16名)
		その魅力と興味を繋げるため、学生のアイデ	令和元年6月~2年2月	専門学校	₹10校15名)	
		ア等を基に FDC 匠ネットワークの技術指導を				
		受け、学生自身が糸から生地、最終のアパレ				
		ル製品まで製作することで、ものづくりを通じて				
		人材育成を図った。				
3	各種セミナー	・モノづくりにおける企画開発に活用するた	•開催日:	•受講者:	・テーマ:	・講師:ネリーロディ・ジャポン社
	(1)ファッショントレンドセミナー	め、トレンド発信企業であるネリーロディ社(フ	令和元年6月11日(火)	36 名	「2020/21 秋冬ファッショントレンドセミナー」	鎌倉 美江氏
	(年2回)	ランス)のファッショントレンド情報を提供した。	令和元年 11 月 14 日(木)	29 名	「2021 春夏ファッショントレンドセミナー」	・会場:FDC
	(2) マーケットセミナー	・消費者目線を意識したものづくりに役立てて	·開催日:	•受講者:	・テーマ:	・講師:㈱プレール 代表取締役社長
	(年4回)	もらうため、アパレルの小売市場のトレンド情	平成 31 年 4 月 10 日(水)	35 名	「2019 秋冬ヒット商品予測、2・3 月店頭情報」	栗山 志明 氏
		報を提供した。	令和元年7月18日(木)	42名	「2020 春夏市場変化予測、4~6 月店頭情報」	・会場:FDC
			令和元年 11 月 7 日(木)	38 名	「2020 春夏ヒット商品予測、7~10 月店頭情報」	
			令和2年2月7日(金)	33名	「2020 秋冬 MD ヒント、11~1 月店頭情報」	

(3)繊維技術セミナー	・繊維産業の技術者を対象に、これからの繊	•開催日:	•受講者:	•テーマ:	·講師:①三重大学教育学部教授
(年2回)	維産業に必要な新たな技術や仕組等を紹介	①②令和元年7月5日	①②60名	①「3 次元仮想オーダーメイドの実現の試み」	増田 智恵 氏
	した。	(金)		②「繊維機械・電線機械用糸道と機器装置類に	②湯浅糸道工業㈱開発課課長
				ついて」	神野 亮 氏
			③51名	③「超短パルスレーザーによる表面への機能的	③信州大学繊維学部 教授
		③令和2年1月27日(月)		テクスチャの付与技術」	山口 昌樹 氏
					・会場:尾張繊維技術センター
(4)新規採用者向けセミナー	・繊維産業の新規採用者を対象に、繊維の基	•開催日:	•受講者:	・テーマ:「繊維原料・紡・撚糸、染色などの基礎	・講師:尾張繊維技術センター職員
(年1回)	礎的な知識を学ぶカリキュラムを提供した。	令和元年6月13日(木)	46名	知識」及び施設見学	・会場:FDC、尾張繊維技術センター
(5)テキスタイルトレンドセミナー	・ファッション業界を取り巻く様々な関連情報	•開催日:	•受講者:	・テーマ:	・講師:OFFICE KURUMA テキスタ
(岐阜毛工共催、年2回)	に触れながら、カラーの情報やシーズンの売	平成 31 年 4 月 16 日(火)	75名	「2020 春夏カラー&素材傾向」	イルコーディネーター 車 純子 氏
	れ筋情報を提供した。	令和元年 10 月 28 日(月)	78名	「2020-21 秋冬カラ―&素材傾向」	•会場:岐阜毛織会館
(6)学生産地研修会	・学生を対象に、紡績、製織、染色整理等の	•開催日:	•参加者:	・内容:繊維関連講座及び工場見学(紡績、製織	、染色整理)
(年1回)	工場見学を行うなど、尾州産地やファッション	令和元年8月7日(水)・	11校18	•参加内訳(大学院1校1名、大学4校6名、短	期大学1校2名、専門学校5校9
	ビジネスについて学んだ。	8日(木)	名	名)	
(7)インターンシップ	・ファッション産業を担う学生を対象に、繊維産	•開催日:		•参加者:	
	業の魅力を伝えることにより、地場産業への人	令和元年8月1日、2日、9	日	椙山女学園大学 3年生6名	
	材確保を図った。	令和2年2月17日~21日		名古屋学芸大学 3年生6名	

【PROMOTION(ビジネスチャンスの創出) 】

東京展(Bishu Material Exhibition) の開催	No.	事業名	事業内容	進捗状況及び実績			
(1)Bishu Material Exhibition (2020 春夏/ BME > (2)Bishu Material Exhibition (2020 21 秋冬) (BME > (2)Bishu Material Exhibition (2020 / 21 秋冬) (BME > (2)Bishu Material Exhibition (2020 / 21 秋冬) (BME > (2)Bishu Material Exhibition (2020 / 21 秋冬) (BME > (2)Bishu Material Exhibition (2020 / 21 秋冬) (BME > (2)Bishu Material Exhibition (2020 / 2020 / 21 秋冬) (BME > (2)Bishu Material Exhibition (2020 / 2020 / 21 秋冬) (BME > (2)Bishu Material Exhibition (2020 / 2020 / 21 秋冬) (BME > (2)Bishu Material Exhibition (2020 / 2	1			•開催日:	1		・会場:TEPIA3 階エキ
(2020 春夏) <bme> (2020 春夏) <bme> (2020 21 秋冬) <bme> (2020 秋冬 (2020 秋冬) <bme> (2020 秋冬 (2020 秋冬) <bme> (2020 秋冬 (2020 秋冬) <bme (2020="" 8="" <bme="" th="" ※="" ②="" ○="" 「第明在地のデキスタイルに関心を持つ中国="" ・="" 中国向けデキスタイルに関心を持つ中国="" 年2020="" 年2020<="" 月="" 秋冬="" 秋冬)="" 第借日:令和元年="" 第借日・令和元年="" 第明他=""><th></th><th>Exhibition)の開催</th><th>JFW((社)日本ファッションウィーク推進機構)</th><th>平成 31 年 4 月 16 日(火)</th><th>点)</th><th></th><th>シビションホール</th></bme></bme></bme></bme></bme></bme></bme></bme></bme></bme></bme></bme></bme></bme></bme></bme></bme></bme>		Exhibition)の開催	JFW((社)日本ファッションウィーク推進機構)	平成 31 年 4 月 16 日(火)	点)		シビションホール
では、		(1)Bishu Material Exhibition	のトレンドコーディネーターと提携し、新商品	~18 日(木)	・来場者:1,112名(サ	ナンプルリクエスト数 10,492 点)	(東京都港区北青山)
(2020/21 秋冬) <bme> &BISHU YARN FAIR<by> - 11 日(金) - 11 日(金) - 2 海外販路開拓支援事業 (1) Milano Unica 2020 秋冬 (イタリア) (2) 2019 中国向けテキスタイル 輸出商談会 in 一宮 - 12 に指き、産地企業との商談会を開催し、中国における販路拡大を目指した。 - 13 尾州ドータルイメージアップ活動 (1) 産地アピール事業 (1) 産地アピール専業 (1) 産地アピール事業 (1) 産地アピール事業 (1) 産地アピール事業 (1) 産地アピール専業 (1) 産地アピール事業 (1) 産地のアギニルに関心を持つ中国 (1) 産地のアギニルに関心を持つ中国 (1) 産地のアギニルに関心を持つ中国 (1) 水場者: 73 社 (サンブルリクエスト数 604 点) (2) 全場: 73 社 (サンブルリクエスト数 2,270 点) (2) 生産(定別が関連を対した。 (2) 会場: 70 ー・・会場: 70 ー・・会場: 70 ー・・会場: 70 ー・・会場: 70 ー・・会場: FDC (1) 上記 ・会場: 70 ー・・会場: 70 ー・・会場: 70 ー・・会場: 70 ー・・会場: 70 ー・ア成 28 年度 (1) が表の主義 (2) 生産(大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大</by></bme>		(2020 春夏) <bme></bme>	開発(素材開発)を行い、東京・青山で尾州産				
② BISHU YARN FAIR ・欧州におけるビジネス展開を推進するため、「開催日:令和元年 7 月 9 ・出展者:3 社1団体(計5 社) ・未場者:7,554 名(サンプルリクエスト数 BME:11,041 点、BY:626 点) ・会場:フィエラ ロー(イタリア・10 人) ・大部 中国 はいっしに2 2020 秋冬 (イタリア・10 人) ・大部 中国 いっした。 ・欧州におけるビジネス展開を推進するため、 足州産地のアビールとともに販路開拓を目指 日(火) ~11 日(木) ・未場者:73 社(サンブルリクエスト数 604 点) ・ロー(イタリア・20 人) ・大部 中国 いっした。 ・参加企業:23 社 ・ ・お加企業:23 社 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・		(2)Bishu Material Exhibition	地展を開催した。	•開催日:	・出展者:16 社、糸業	と者 9 社(素材約 1,400 点、ネリーロディ社のトレンド情	
2 海外販路開拓支援事業 (1) Milano Unica 2020 秋冬 (1) Milano Unica 2020 秋冬 (2) 2019 中国向けテキスタイル 輸出商談会 in 一宮 ・尾州産地のテキスタイルに関心を持つ中国 がイヤーを当地に招き、産地企業との商談会を開催し、中国における販路拡大を目指した。 3 屋州トータルイメージアップ活動 (1) 産地アピール事業 ・登録商標「尾州マーク」 (使用規程運用(H28.4.1~)) ・足州の認知度と存在価値を高め、販路拡大を図った。 「屋川の記録した。		(2020/21 秋冬) < BME>		令和元年 10 月 9 日(水)~	報による素材	オ 144 点、サスティナブル素材 63 点)	
(1) Milano Unica 2020 秋冬 (イタリア) (2) 2019 中国向けテキスタイル 輸出商談会 in 一宮 ・尾州産地のアピールとともに販路開拓を目指 した。 ・尾州産地のアナスタイルに関心を持つ中国 バイヤーを当地に招き、産地企業との商談会 を開催し、中国における販路拡大を目指した。 ・承認件数:753 件 (3 月末現在累計) ・承認件数:753 件 (3 月末現在累計) ・水の上で、別に自費参加 3 社(サンプルリクエスト数 2,270 点) ・主催:尾州産地バイヤー招聘実行委員会(FDC は構成団体) ・承認件数:753 件 (3 月末現在累計) ・承認件数:753 件 (3 月末現在累計) ・承認件数:753 件 (3 月末現在累計) ・経門の認知度と 存在価値を高め、 (使用規程運用(H28.4.1~)) ・足州の認知度と 存在価値を高め、 販路拡大を図った。 ・足州の認知度と 存在価値を高め、 販路拡大を図った。 ・展別の記知度と 存在価値を高め、 販路拡大を図った。 ・本認件数:753 件 (3 月末現在累計) ・承認件数:753 件 (3 月末現在累計) ・不可、29 年度 186 件 平成 29 年度 100,558 枚 36,312 枚 平成 30 年度 236,389 枚 89,023 枚 平成 30 年度 236,389 枚 89,023 枚 平成 31 年度 312,179 枚 138,699 枚		&BISHU YARN FAIR <by></by>		11 日(金)	・来場者:1,554名(サ	ナンプルリクエスト数 BME:11,041 点、BY:626 点)	
(1) Milano Unica 2020 秋冬 (イタリア) (2) 2019 中国向けテキスタイル 輸出商談会 in 一宮 ・尾州産地のアピールとともに販路開拓を目指 した。 ・尾州産地のテキスタイルに関心を持つ中国 バイヤーを当地に招き、産地企業との商談会 を開催し、中国における販路拡大を目指した。 ・承認件数:753 件 (3 月末現在累計) ・承認件数:753 件 (3 月末現在累計) ・承認件数:753 件 (3 月末現在累計) ・経歴のアピール事業 ・登録商標「尾州マーク」 (使用規程運用(H28.4.1~)) ・足州の認知度と 存在価値を高め、 販路拡大を図った。 ・足州の認知度と 存在価値を高め、 販路拡大を図った。 ・展出のアピールとともに販路開拓を目指 した。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・							
した。 した。 ・展州産地のテキスタイルに関心を持つ中国 ・開催日:令和元年8月 ・参加企業:23 社 ・会場:FDC ・指聘企業:5 社、別に自費参加 3 社(サンプルリクエスト数 2,270 点) ・企場: 「バイヤーを当地に招き、産地企業との商談会を開催し、中国における販路拡大を目指した。 ・承認件数: 「本認件数: 「不成 28 年度 186 件 平成 29 年度 186 件 平成 29 年度 100,558 枚 36,312 枚 平成 30 年度 232 件 平成 31 年度 312,179 枚 138,699 枚 138,699 枚 138,699 枚 138,699 枚 138,699 枚 148,699 ★ 148,699	2	海外販路開拓支援事業	・欧州におけるビジネス展開を推進するため、	•開催日:令和元年 7 月 9	•出展者:3 社 1 団体	(計5社)	・会場:フィエラ・ミラノ・
(2) 2019 中国向けテキスタイル ・尾州産地のテキスタイルに関心を持つ中国 がイヤーを当地に招き、産地企業との商談会 だ開催し、中国における販路拡大を目指した。 ・ 開催日:令和元年 8 月 27 日(火)・28 日 (水) ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・		(1) Milano Unica 2020 秋冬	尾州産地のアピールとともに販路開拓を目指	日(火)~11日(木)	・来場者:73 社(サン	プルリクエスト数 604 点)	ロー(イタリア・ミラノ市)
輸出商談会 in 一宮 バイヤーを当地に招き、産地企業との商談会 を開催し、中国における販路拡大を目指した。 27 日(火)・28 日(水) ・主催:尾州産地バイヤー招聘実行委員会(FDC は構成団体) ・選問・大き、大き、大き、大き、大き、大き、大き、大き、大き、大き、大き、大き、大き、大		(イタリア)	した。				
を開催し、中国における販路拡大を目指した。 ・主催:尾州産地バイヤー招聘実行委員会(FDC は構成団体) 3 尾州トータルイメージアップ活動(1) 産地アピール事業・登録商標「尾州マーク」(使用規程運用(H28.4.1~)) ・尾州の認知度と存在価値を高め、販路拡大を図った。 ・不成 29 年度 186 件平成 29 年度 186 件平成 30 年度 236,389 枚 89,023 枚平成 31 年度 232 件 ・主催:尾州産地バイヤー招聘実行委員会(FDC は構成団体) ・水水 (3 月末現在累計) 平成 28 年度 77 件平成 29 年度 100,558 枚 36,312 枚平成 30 年度 236,389 枚 89,023 枚平成 31 年度 312,179 枚 138,699 枚		(2) 2019 中国向けテキスタイル	・尾州産地のテキスタイルに関心を持つ中国	•開催日:令和元年8月	•参加企業:23 社		・会場:FDC 展示ホ
3 尾州トータルイメージアップ活動 (1) 産地アピール事業 ・登録商標「尾州マーク」 (使用規程運用(H28.4.1~)) BISHU. ・承認件数: 753 件 (3 月末現在累計) ・不成 28 年度 77 件 平成 29 年度 186 件 平成 30 年度 236,389 枚 89,023 枚 平成 31 年度 312,179 枚 138,699 枚		輸出商談会 in 一宮	バイヤーを当地に招き、産地企業との商談会	27 日(火)・28 日(水)	•招聘企業:5 社、別	に自費参加 3 社(サンプルリクエスト数 2,270 点)	ール
動 (1) 産地アピール事業 ・登録商標「尾州マーク」 (使用規程運用(H28.4.1~)) ・尾州の認知度と 存在価値を高め、 販路拡大を図った。 BISHU。 本認件数 平成 28 年度 77 件 平成 29 年度 186 件 平成 30 年度 258 件 平成 31 年度 236,389 枚 89,023 校 平成 31 年度 312,179 枚 138,699 枚			を開催し、中国における販路拡大を目指した。		・主催:尾州産地バイ	'ヤー招聘実行委員会(FDC は構成団体)	
動 (1) 産地アピール事業 ・登録商標「尾州マーク」 (使用規程運用(H28.4.1~)) ・尾州の認知度と 存在価値を高め、 販路拡大を図った。 ・尾州の認知度と 存在価値を高め、 販路拡大を図った。 BISHU。 「平成 28 年度 77 件 平成 29 年度 186 件 平成 30 年度 258 件 平成 31 年度 230,015 枚 36,312 枚 平成 30 年度 258 件 平成 31 年度 312,179 枚 138,699 枚							
・登録商標「尾州マーク」 (使用規程運用(H28.4.1~)) 存在価値を高め、 販路拡大を図った。 平成 29 年度 取成 30 年度 186 件 平成 30 年度 平成 30 年度 平成 31 年度 平成 30 年度 平成 31 年度 232 件 平成 31 年度 312,179 枚 138,699 枚	3	尾州トータルイメージアップ活		·承認件数:753件(3月末時	見在累計)	・頒布枚数: 下げ札 672,141 枚、織ネーム 279,984 枚	(3月末現在累計)
・登録商標「尾州マーク」 (使用規程運用(H28.4.1~)) 存在価値を高め、 販路拡大を図った。 平成 29 年度 取成 30 年度 186 件 平成 30 年度 平成 30 年度 平成 31 年度 平成 30 年度 平成 31 年度 232 件 平成 31 年度 312,179 枚 138,699 枚		動			承認件数	下げ札織ネー、	4
(使用規程運用(H28.4.1~)) 販路拡大を図った。 平成 30 年度 258 件 平成 30 年度 平成 31 年度		(1) 産地アピール事業	・尾州の認知度と	平成 28 年度	77 件	平成 28 年度 23,015 枚 15,950	枚
BISHU。 平成 31 年度 232 件 平成 31 年度 312,179 枚 138,699 枚		・登録商標「尾州マーク」	存在価値を高め、	平成 29 年度	186 件	平成 29 年度 100,558 枚 36,312	枚
		(使用規程運用(H28.4.1~))	販路拡大を図った。	平成 30 年度	258 件	平成 30 年度 236,389 枚 89,023	枚
・尾州プロモーション Web サイト 更新			BISHU.	平成 31 年度	232 件	平成 31 年度 312,179 枚 138,699	枚
		・民州プロエーション/Wob サイ	東		<u>. </u>		
・メールマガジン ・T&F を展示会来場者へも2回/月配信 ・配信先: 5,132 名 (3 月末現在)		· -/ ·	2 - 1	· 配信生・5 199 夕 (9 日士	: 租左)		

・手織り教室	・地域の方々に繊維に親しんでいただく取組	·開催日:令和元年11月6日(水)~27日(水)計4日	·参加者:17名	•会場:稲沢市産業会館
		·開催日:令和元年 10 月 20 日(日)·12 月 1 日(日)	23名(10月)、	・会場:FDC 展示ホール(「愛知デステ
		計 2 回	25 名(12 月)	ィネーションキャンペーン」連携企画事業)
ファミリー・クラフト教室	①手織体験(ミサンガ作り)	·開催日:令和元年8月1日(木)	参加者:18組41名(小学3~	・会場:FDC、尾張繊維技術センター
	②尾張繊維技術センターの織機等見学		6年生とその保護者)	(「愛知の発明の日」関連事業)
・ミサンガ出前教室	・ミサンガを作りながら織物の構造を学ぶ取組	·開催日:令和元年7月22日(月)、7月24日(水)	参加者:51 名、17 名	・会場:イオン木曽川店、緑丘高等学校
・尾州マーク付き製品等の販売	・マフラーやストール、ネクタイなどを出張販売	·開催日:令和元年 12 月 2 日(月)·3 日(火)		·会場:一宮市立市民病院
	・枕カバー、ネクタイなどの展示即売			·会場:FDC
・地場産品の常設展示	・出捐団体の地場産品の展示			・会場:FDC1F 展示コーナー
(2) 製品化推進事業	・(一社)アパレル・ファッション産業協会を通じ	·参加者:9 名		
・デザイナー ビジネスマッチン	て募集したデザイナーに対し、3年間産地訪	(平成 31 年度 3 名募集)		
グ	問費用等を助成し、ビジネスマッチングの強	(平成29年度及び30年度から参加した各:	3名は継続)	
	化を図った。			
・百貨店とのコラボ事業	・尾州産地の毛織物テキスタイルのPR	·開催日:令和元年 10 月 16 日(水)~21 日(月)	•会場:新宿高島屋(東京)	
			(「一宮市尾州ブランド発信事業	業」にFDCとして協力)
(3) 産地活性化支援事業	・高度なモノづくりの匠の技を、次代を担う人	·期間:平成31年4月1日~令和2年3月31日	・匠ネットワーク:16名	
・匠ネットワーク支援	材に継承し、産地の活性化に寄与			
・尾州産地を考える会(ツイード	ツイードを身につけて自転車でツーリングし	·開催日:令和元年 11 月 30 日(土)	·参加者:160 名	
ラン尾州・羽島)への支援	ながら地域の文化に触れ交流を図る取組	・会場:不二羽島文化センター周辺(岐阜羽島市)		
・びしゅう産地の文化祭実行委	・繊維工場の敷地内を活用して、繊維産地を	·開催日:令和元年 11 月 23 日(土)	・来場者:2,000~2,500名	
員会(びしゅう産地の文化祭)	肌で感じ、産地の魅力を知ってもらう取組	·会場:木玉毛織㈱		
への支援				
(4) サポイン事業(戦略的基盤	・平成 29 年度から 3 か年(~31 年度)、国の	・研究テーマ:セルロース系繊維を用いた飼料用ラッ	•研究実施機関:松山毛織㈱、	KB ツヅキ㈱、㈱大和川染工所、豊橋技術
技術高度化支援事業)	事業採択を受けて実施した新たな需要創出を	プネットの利用技術の開発	科学大学、広島	島県立総合技術研究所畜産技術センター
	目指す研究開発事業		・管理機関:FDC	

★収益事業

- ◎ 貸館事業
- (1) 営業日:年末年始(12月28日~1月4日)の休館日及び臨時休館日を除く毎日
- (2) 運営経費:光熱水費、賃借料、保守管理費、修繕費等

★その他事業

事 業 名	事 業 内 容	進捗状況及び実績
ジャパン・テキスタイル・コンテスト	・テキスタイル産業における技術力、デザイン	•作品応募期間:令和元年9月2日(月)~30日(月)
(JTC) 2019	力、マーケティング力などの強化と、それを担	・応募点数:248 点(一般の部 155 点、学生の部 93 点)
	う若い人材の発掘と育成を図り、ファッション	•審査日:令和元年 10 月 30 日(水)·31 日(木)
	産業の活性化を目指した。	•表彰式:令和2年2月19日(水)
		•作品展:令和元年 11 月 19 日(火)・20 日(水)(東京国際フォーラム)、
		令和2年2月19日(水)~21日(金)(一宮市総合体育館)
		・主催:ジャパン・テキスタイル・コンテスト開催委員会